

授業科目 医療福祉サービス評価法Ⅱ

【担当教員名】 濱野 強	対象学年	4	専攻	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

医療福祉サービスにおいては、提供されるサービスの量にとどまらず、その質に対して関心が高まりつつある中で、その具体的な手法に関しては未だ議論がなされている現状にある。医療福祉サービスの具体的な評価手法に関して考えた場合においては、得られた結果をいかに利用者に還元していくかが重要であり、言い換えれば各医療福祉施設を運営していくうえにおいて非常に重要な情報となりうるものである。そこで、本講義では評価の具体的な方法とその活用方法について理解を深める。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 評価の概念整理
2. 「評価」の定義を理解する
3. 評価指標について理解する
4. 評価方法について理解する
5. 評価とマネジメントについて理解する

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション他		
2	医療福祉サービスにおける評価の現状	1	講義・ディスカッション
3	医療福祉サービスにおける評価の必要性	1	講義・ディスカッション
4	「評価」の定義Ⅰ	2	講義・ディスカッション
5	「評価」の定義Ⅱ	2	講義・ディスカッション
6	評価指標（プロセス評価）	3	講義・ディスカッション
7	評価指標（アウトカム評価）	3	講義・ディスカッション
8	評価指標の作成方法	3	講義・ディスカッション
9	評価方法（評価の視点の理解）	4	講義・ディスカッション
10	評価方法（評価の視点の具体化）	4	講義・ディスカッション
11	評価計画の作成Ⅰ	4	講義・ディスカッション
12	評価計画の作成Ⅱ	5	講義・ディスカッション
13	評価結果とマネジメントとの関連性	5	講義・ディスカッション
14	まとめ		講義・ディスカッション

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特に指定しない			
参考書	特に指定しない			
その他の資料	必要に応じて授業内に配布する			

【評価方法】 教場試験 授業への参加度	【履修上の留意点】 参加型の講義形式であるため、主体的な取組みを望む。
---------------------------	--